


下妻市(しもつまし)

 市章 〒 304-8501 〈住所〉下妻市本城町二丁目22番地 〈TEL〉0296-43-2111 〈FAX〉0296-43-4214 〈HP〉http://www.city.shimotsuma.lg.jp/ 〈e-mail〉info@city.shimotsuma.lg.jp 類型 I-0 地方公共団体コード 082104 面積 80.88 km ²	法人番号	6000020082104
	地域指定	一部事務組合加入事業 退職手当 消防費しゅつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市町村会館管理 滞納処分等 消防 養護老人ホーム ごみ処理施設等の周辺環境整備 ごみし尿 葬斎場

<行政組織>

①長等(平成29年5月1日現在)

長	いなば もとほる 稲葉 本治 (71歳)	任期	平成30年4月13日
		就任回数	2期目
副市長	野中 周一		

②議会(平成29年5月1日現在)

議長	須藤 豊次	副議長	山中 祐子
任期	平成31年12月20日	条例定数	20人
党派別	公明2人, 共産1人, 無所属17人		
現議員数	20人		

③職員数(平成28年4月1日現在)

全職員数	普通会計関係		公営事業会計関係		
	うち一般行政関係				
320	274	230	46		
一般行政職の平均給料月額	3,143 百円	ラス/パイルス指数 96.5	地域手当補正後ラス指数	96.5	
全職員数の推移	平成25年4月1日	平成26年4月1日	平成27年4月1日		
	320	318	318		

④機構図(平成29年4月1日現在)

<市長>--<副市長>--

市長公室-秘書課, 企画課, 市民協働課
 総務部-総務課, 消防交通課, 財政課
 市民部-税務課, 収納課, 市民課, 暮らしの窓口課, 生活環境課
 保健福祉部-保険年金課, 保健センター

福祉事務所-福祉課, 子育て支援課, 介護保険課
 経済部-農政課, 商工観光課
 建設部-建設課, 都市整備課, 上下水道課
 会計管理者-会計課

<議会>--議会事務局

<教育長>--
 教育部-学校教育課, 指導課, 生涯学習課, 図書館, 公民館

<行政委員会>
 選挙管理委員会事務局(総務部総務課内)
 監査委員事務局(総務部総務課内)
 公平委員会事務局(市長公室市民協働課内)
 固定資産評価審査委員会事務局(総務部総務課内)
 農業委員会事務局

<概要>

①沿革

昭和29年4月1日 編入
 大宝村 騰波ノ江村
 昭和29年6月1日 編入(市制施行)
 上妻村 総上村 豊加美村 高道祖村
 平成18年1月1日 編入
 千代川村

②地勢・風土等

茨城県の南西部, 東京から約60km圏に位置する水と緑に恵まれた田園都市で, その大半は比較的肥沃な土地で形成され, 中央に砂沼, 東に小貝川, 西に鬼怒川と水資源も豊かである。
 近年はつくばエクスプレスの開業や, 北関東道の開通, 圏央道の整備等による広域交通網の発達に伴い, 首都東京や周辺各都市へのアクセスの利便性が高まっている。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (平成29年4月1日)	
	平成17年	平成22年	平成27年		
人口	男	23,127	22,418	21,603	21,384
	女	23,308	22,569	21,690	21,407
	合計	46,435	44,987	43,293	42,791
世帯数	14,790	14,890	15,036	15,327	

④有権者数(平成29年3月2日現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合 25.6%
	17,981	17,969	35,950	

⑤高齢人口割合 (H29.1.1住基人口)

<産業・経済>

①生産・所得(平成26年度)

市町村内総生産	1,935 億円	就業者1人当り	8,964 千円
住民所得	1,242 億円	人口1人当り	2,854 千円

②産業構造

区分	総生産額(平成26年度)		就業人口(平成27年国調)	
第1次	5,344	2.5%	1,337	6.2%
第2次	80,365	43.3%	8,013	37.5%
第3次	103,651	53.2%	12,045	56.3%
総額・総数	193,480	-	22,200	-

③農業・工業・商業

農業 (平成27年2月1日)	農家数	うち専業農家戸数	農業就業人口
	1,891	278	1,888
製造業 (平成26年12月31日)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H26.1.1~12.31)
	146	5,370	172,767
卸・小売業 (平成26年7月1日)	事業所数	従業者数	年間販売額 (H25.1.1~12.31)
	482	3,231	104,282

④特産物

梨, 豚肉加工品, 米(コシヒカリ), 千石きゅうり, 大玉しいか, メロン

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	平成26年度決算	平成27年度決算	増減率
歳入	18,413,204	18,741,594	1.8
歳出	17,221,745	17,470,376	1.4
形式収支	1,191,459	1,271,218	-
実質収支	820,928	1,214,240	-
単年度収支	△ 438,141	393,312	-
実質単年度収支	△ 587,514	464,039	-

②主な歳入・歳出(平成27年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	18,742	-	329	1.8
地方税	5,550	29.6	10	0.2
地方交付税	3,725	19.9	64	1.7
国庫支出金	2,229	11.9	4	0.2
地方債	2,363	12.6	321	15.7
うち臨財債	720	3.8	△ 53	△ 6.9
その他	4,875	26.0	△ 70	△ 1.4
うち繰入金	212	1.1	△ 109	△ 34.0
歳出	17,470	-	248	1.4
義務的経費	7,058	40.4	90	1.3
人件費	2,240	12.8	△ 19	△ 0.8
扶助費	3,201	18.3	198	6.6
公債費	1,617	9.3	△ 89	△ 5.2
投資的経費	2,927	16.8	△ 163	△ 5.3
普通建設事業費	2,809	16.1	△ 281	△ 9.1
うち補助	1,196	6.8	△ 787	△ 39.7
うち単独	1,534	8.8	454	42.0
その他の経費	7,485	42.8	321	4.5
うち繰出金	1,986	11.4	54	2.8

③主要指標(平成27年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	- % (13.27)
連結実質赤字比率	- % (18.27)
実質公債費比率	9.6 % (25.0) [7.3]
将来負担比率	75.6 % (350.0) [36.6]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(平成28年度)	0.665	[0.699]
経常収支比率	87.7 %	[87.6]
標準財政規模(平成28年度)	10,213 百万円	[15,219]
地方債現在高(A)	19,653 百万円	[24,424]
債務負担行為支出予定額(B)	524 百万円	[4,705]
積立金現在高(C)	3,883 百万円	[7,710]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	16,294 百万円	[21,420]

※1 ()は早期健全化基準、[]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均、それ以外は単純平均

④市町村税の状況(平成27年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 []は県平均値
市町村民税・個人 (構成比)	2,008,699 (34.6)	1,907,783 (34.4)	95.0 [94.1]
市町村民税・法人 (構成比)	589,277 (10.2)	584,532 (10.5)	99.2 [98.5]
固定資産税 (構成比)	2,692,788 (46.4)	2,561,263 (46.2)	95.1 [93.7]
市町村税合計 (国保除く)	5,803,758	5,549,770	95.6 [94.5]

<公共施設整備状況>(平成27年度) ※1は平成28年度

小学校 ※1	9 校	プール	0 か所
中学校 ※1	3 校	児童館	0 か所
幼稚園 ※1	9 園	老人福祉施設	29 か所
保育所 ※1	6 か所	病院・一般診療所	27 か所
認定こども園 ※1	2 園	道路改良率	34.2 %
図書館	1 か所	道路舗装率	69.2 %
公営住宅	155 戸	上水道等普及率	92.6 %
公民館等	4 か所	汚水処理普及率	61.7 %
体育館	3 か所		

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算 事業費
南原・平川戸線 道路整備事業	H19 ～ H29	国道294号から主要地方道結城下妻 線を連絡する都市計画道路の一部区 間の道路整備	3,293
南部環状線整備 事業	H23 ～ H30	国道294号から都市計画道路大貝・下 川原線に連結、両側に自歩道を設け る幅員13.5m・延長3.8kmの道路整備	1,800
砂沼周辺都市再 生整備計画事業	H24 ～ H28	砂沼南岸地域をまちづくりの拠点とし た、生活基盤や高質空間形成施設等 の整備、まちづくり活動の推進。中心 市街地の再生。	1,995
下妻中学校 改築事業	H26 ～ H31	平成30年度新校舎完成に向けた建設 工事	3,415

②今後の主要課題・特色ある行政等

<p><主要課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・水害からの復旧と災害に強いまちづくり ・行財政改革の推進及び財政基盤の強化 ・中心市街地の活性化 ・優良企業の誘致 ・少子高齢化に対応した福祉制度の充実 ・地域住民との協働による魅力あるまちづくりの推進
<p><特色ある行政等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民との協働による花のまちづくり ・ピアスパークしもつま、道の駅しもつま、やすらぎの里しもつまの各交流拠点を活かしたまちづくり ・妊産婦・未就学児の医療費無料化事業 ・特産品等PR事業 ・市民協働のまちづくり推進交付金事業 ・コミュニティバス運営事業